

平成30年度実施 大網白里市住民協働事業 成果報告書

| | | | |
|------|---------------------|--------|--|
| 事業名 | 【行政提案型事業】男女共同参画啓発事業 | | |
| 事業主体 | 実施団体 | 市（関係課） | |
| | 大網白里ひまわりねっと | 地域づくり課 | |

| | | | |
|-----|-----------|-----------|--------------|
| 事業費 | 予算額 | 決算見込額 | 市補助金額（交付決定額） |
| | 428,800 円 | 138,680 円 | 138,680 円 |

【 ①目的・課題について 】

次の事項がわかるように、事業概要を記入してください。

○どのような地域課題（行政課題）、住民ニーズに対して、

○いつ ○どこで ○誰を対象に ○どんなことを ○どのような方法で実施したか。

○パパをイクメンにワンアップ

平成30年8月26日（日）・大網白里エコパーク子ども村にて
親子を対象に、子育てネットワークの丸田先生の指導を受け、パンの生地作りから成形
竹伐り、炭火での焼きまでを親子で協力しながら行った。

○子育て世代・若い世代 フリートークの集い

平成30年9月30日（日）・中部コミュニティセンター 視聴覚室
若い子育て中の方を対象に、グループにわかれ、子育ての悩みや体験、関係機関への
要望など、自由にディスカッションした。

○高齢者疑似体験

平成30年10月20日（土）・市運動広場 まちさぽのブースにて
産業文化祭来場者を対象に社会福祉協議会から疑似体験グッズを3個借り、行った。

○男女共同参画講演会

平成31年2月2日（土）・大里綜合(株) 会議室にて
今回は参加者を限定した（27名）形で実施。宮本みち子先生からの基調講演を伺った
後、参加者の活動報告、第2部では、現状の課題や問題点等の意見交換を行った。

○広報誌への掲載

年間（5・7・9・11・1・3月）6回の連載で、～ともに輝く社会を目指して～
男女共同参画だよりを連載。広く市民を対象に 【男女共同参画講演会】

【 ②企画・効果 】

次の事項がわかるように、成果を記入してください。

- 事業の内容が具体的で目標達成に向けて適切だったか。
- 協働で行うことでどのような効果が得られたか。
- 住民の満足度は得られたか。 ○他の団体との連携や協力により効果をあげたか。
- 事業を行うことで、市民や地域、他の団体への波及効果（広がり）はあったか。

- 今年度は、子育て世代を中心とした事業計画が多かった。中でも、子育て交流会でのディスカッションでは、お互いの意見交換での気づきや知らない情報がわかったりと有意義だった。このような交流会は、日頃からどんどん実施できるとよい。
- 高齢者疑似体験は、来場者に呼びかけても、体験に応じてくれる方が少なかった
- 協働の事業実施については、難しかった
- 事業に参加した人は、満足まではいかないが、得るものはあったと感じる
- 大網白里子育てネットワークとの連携で、子育て世代へのアプローチが出来た
- 男女共同参画だよりを年6回連載をしたが、どの程度の反響があるか、つかめていない。宮本みち子先生との懇談会で、市民活動を積極的に推進しているメンバーが集まり来年も同様の懇談会を持つことが決定。「こころねっと」とのグループラインをつくり、リアルタイムで、情報の共有を図ることにした。

協働による効果について、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

| 団 体 | 市（関係課） |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 効果があった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった <input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 （理由） こちらから、積極的に関係機関への相談が出来なかった。特に、マタニティファッションショーと大網高校の出前講座の中止が大きかった | <input type="checkbox"/> 効果があった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった <input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 （理由） ・市民ならではの視点で男女共同参画の周知に努めることができた。 |

【 ③実行力 】

団体と市の役割分担について、実際に担った役割を記入してください。

| 団体の役割 | 市（関係課）の役割 |
|-----------|---|
| ○企画、広報、運営 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙・ホームページを通じた周知 ・ 打合せ会議への出席 |

また、その役割分担は適正であったかについて、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

| 団 体 | 市（関係課） |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 適正であった <input type="checkbox"/> 概ね適正であった <input type="checkbox"/> あまり適正でなかった (理由) | <input type="checkbox"/> 適正であった <input type="checkbox"/> 概ね適正であった <input checked="" type="checkbox"/> あまり適正でなかった (理由) ・事業実施にあたり、もう少し話し合いを行った方がよかった。 |

事業スケジュールについて、当初の計画と実際に実施した内容（実績）を詳細に記入してください。

| 当初の計画 | 実 績 |
|----------------|--------------------------------|
| ○広報誌掲載・年6回 | ○広報誌掲載・年6回 |
| ○パパをイクメンにワンアップ | ○親子を対象に、野外で竹を使ってパン作りを実施 |
| ○実施計画の予定なし | ○子育て交流会・若い世代を対象に、悩みや問題点を自由に討議 |
| ○高齢者疑似体験 | ○産業文化祭の来場者に対し、高齢者の疑似体験をしてもらった。 |
| ○大網高校 ミニ講座 | ○実施できず |

| | |
|-----------------|-------------------------------------|
| ○マタニティファッションショー | ○実施できず |
| ○男女共同参画講演会 | ○少人数の懇談会を実施。宮本みち子先生の基調講演をいただいた後、懇談会 |

また、当初の計画と実績をみて、事業スケジュールの組み立ては妥当であったかについて、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

| 団 体 |
|---|
| <input type="checkbox"/> 適正であった <input type="checkbox"/> 概ね適正であった <input checked="" type="checkbox"/> あまり適正でなかった (理由) 大網高校のミニ講座は、年度初めより、高校側に依頼をしていたが、学校行事のかねあいがあり、難しいとの回答が年度末近くにもらい、残念だった。マタニティファッションショーも企画に無理があったように思う。啓発事業は地道な作業なので、意見交換会などの機会を増やす事業の企画が良かったかもしれない。 |

【 ④継続性 】

住民協働事業により「人・もの・情報・スキル」等、団体の活動基盤が強化した点や活性化した点について記入してください。

(例：○○を購入したことにより○○のスキルが上がり、効率的に活動できた。○○活動により団体の認知度が高まり、参加者が増えるとともに会員も増えた。)

また、2年目、3年目の事業については、1年前、2年前と比べて、事業を継続したことで得られた効果も記入してください。

| |
|---|
| <p>○今年度の事業を通し、宮本みち子先生との交流の機会を得られたことが、良かったこの交流は、来年も継続が決まっており、参加者との交流も今後図っていきたい。</p> <p>○大網白里ひまわりねっとのメンバーは、それぞれに市民活動を推進しており、人脈も広く、その輪をさらに広げていきたい。</p> |
|---|

また、その結果について、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

| 団 体 |
|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 強化、活性化した <input type="checkbox"/> 概ね強化、活性化した <input type="checkbox"/> あまり強化、活性化しなかった (理由) 男女共同参画事業に参加して、市との連携が難しい反面大事だと再認識できた 団体としては、何かに縛られるのではなく、自由な発想で、企画運営して、様々な提案を 発していきたい。 |

【 ⑤必要性 】

団体と市が協働することで、行政サービスの充実・効率化等につながったか、協働による効果について記入してください。また、協働事業として実施し、良かった点や問題点等について記入してください。

| 団 体 |
|---|
| ○今年度については、こちらの企画があまり適正でなく、行政との協働がうまくいかなかった |
| 市 |
| ・市民の視点で男女共同参画の周知方法を考え、実施することにより、市民は、男女共同参画を身近なものとして捉えることができた。 |

また、その協働による効果について、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

| 団 体 | 市（関係課） |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 効果があった <input type="checkbox"/> 概ね効果があった <input checked="" type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 (理由) 協働による企画が実施出来なかった | <input type="checkbox"/> 効果があった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった <input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 (理由) ・市民の視点で男女共同参画を考え、ネットワークを生かした草の根の活動ができた。 |

